



学校だより 第10号

本校の教育目標

- 1 進んで学び、協力しあう生徒の育成
- 2 規律を守り責任を果たす生徒の育成
- 3 健康で、思いやりのある生徒の育成

副校長 幸家 孝

1月1日、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する地震が起きました。建物の倒壊や津波により死者が200名を超え、未だ行方不明の方も多数おられます。改めて地震の恐ろしさを実感させられる大災害となりました。

さて、江戸川区は区内に江戸川、荒川や新中川などいくつもの河川が流れ、東京湾にも面し、水に恵まれた豊かな地域です。しかし、いざ地震や大雨が起こると、河川の決壊や東京湾の高潮・津波などにより深刻な水害が起こりやすい地域でもあります。実際、2019年（令和元年）10月、大型の台風19号の際には、都内の河川が氾濫し、江戸川区でも多くの住民の方が近くの小学校や中学校に避難をしました。

本校では毎月避難訓練を行っていますが、2月9日（金）には、洪水被害が出ることを想定して各学年が4階まで避難する訓練を実施しました。生徒たちは放送で緊急地震速報が流れるとすぐに机の下に身をかがめ、その後、放送の指示にしたがい、並んで各階段から4階までの避難を無事に終えました。訓練全体を通して、しっかり指示に耳を傾け、静かに落ち着いて行動ができました。

講評で水害が起こりやすい町に住んでいることや地震や大雨の際には洪水が起こるかもしれないという意識をもつことを伝えました。生徒の安全を守るため、今後も定期的に避難訓練を実施していきます。



小岩二中 生徒の活躍



転倒してケガをしている高齢者を助けた小岩二中生がいるという電話が学校に入りました。調べたところ3年1組のK.H.さんでした。K.さんは18時ごろ塾に行く途中、犬を散歩していた高齢の女性が転倒して頭から血を流しているのを発見し、すぐに声をかけたそうです。その後は近くを通りかかった大人の方と協力して、その方と逃げた犬を助けたということでした。

人が倒れているところに、自分から助けに行くことはとても勇気のいることだと思いますが、K.さんの咄嗟の行動によりその方と犬を守ることができました。

素晴らしい行動をとったK.さんに敬意を表します。ご苦労様でした。 校長より



男子テニス部

第6ブロック 1年生 ソフトテニス研修大会

優勝 T・O.

準優勝 H・M.

1 学年校外学習（都内巡り）

学年主任 眞島 健

2月2日（金）、1学年校外学習で都内巡りを行いました。小岩駅に集合し、東京駅でチェックを受け、都内の指定された各地域を班行動で見学しました。

集合から最終チェックまでのほとんどを班員だけで行動する初の行事ということで事前学習からコース決めなど入念に話し合っ



討しました。時間に遅れてしまったり、予定通りに回れなかったりすることもありましたが、大きなトラブルなく行事を終えることができました。都内の博物館や歴史的な建造物・寺社仏閣を見て回り、東京の文化・歴史に触れることができました。

今回の成果と反省を次年度の校外学習、三年次の修学旅行に向けて生かしてほしいと思います。

2 学年スキー移動教室

担当 涌井 玲

2月4日（日）～6日（火）、2学年は長野県の志賀高原でスキー移動教室を行いました。

中学校での初めての宿泊行事でしたが、目的の一つである「自ら考え行動する」ことが達成された三日間であったと思います。しおりに書かれている行程をしっかりと確認し、時間どおりに行動する姿は、とても立派なものでした。

スキー実習では、経験者、未経験者に関わらず、インストラクターの話をよく聞き、安全に楽しむことができました。



最終日は天候による交通状況の乱れにより、実習を行うことができないというトラブルがありました。しかし、生徒一人一人が臨機応変に対応し、行動することができていたと思います。

来年度の修学旅行は、中学校生活の校外学習の集大成となるので、これまでの地域調べ、鎌倉校外学習、スキー移動教室で得た経験を存分に生かしてほしいです。